

令和3年度 行政評価の取組結果（危機管理室）

【Plan】 計画 / 【Do】 実施											【Check】 評価 / 【Action】 改善							
施策番号・施策名	No.	SDGs ゴール 番号	基本計画の施策を構成する 主な事業・取組	主要 事業 所管 課名	事業・取組概要	事業評価の成果指標（目標・実績）				R2年度	R3年度		人件費 (目安) 金額 (千円)	R3年度			R5年度予算要求に向けた 施策の方向性	
						指標名等	現状値 (基準値)	R2年度	R3年度	中期 目標	決算額 (千円)	予算額 (千円)		決算額 (千円)	事業 評価	評価の理由		局施策 評価
II-1-(4)-① 危機管理対応能力の向上	1	⑬ ⑭ ⑰	防災訓練の実施	危機管理課	風水害、地震等の大規模災害時における防災体制について万全を期すため、災害に対する各種訓練を実施する。	防災訓練参加人数	2,738人 (H26年度)	目標 3,000 人	実績 1,246 人	767 人	3,000人 (毎年度)	5,521	10,818	2,915	11,050	遅れ	<p>【評価理由】 新型コロナウイルス感染症対策のため、訓練を縮小・中止せざるを得ない状況であったが、実施に向けた計画・調整は万全に行われており、訓練の目的は概ね達成できているため「順調」と判断。</p> <p>【課題】 行政評価に係る市民アンケート調査結果から、「防災訓練を知らない」という回答は減少傾向であり、認知度が高まっていることがわかる。また、同アンケート調査結果から「防災ガイドブックや市政だよりなどの市が発行する印刷物」や「テレビ、ラジオ」が防災訓練を知らせるための有効な媒体であると考えられるため、当該媒体を中心に、またその他の媒体も効果的に利用しながら、今後も市民への周知を図っていきたい。</p>	<p>危機管理能力を向上させるため、多様な防災訓練を継続して実施する。</p>
II-1-(4)-② 災害に関する情報提供と自助、共助の意識づくり	2	⑬ ⑭ ⑰	みんな de Bousai まちづくり推進事業	危機管理課	<p>過去の大規模災害の教訓から、自助・共助の力を向上させることが「減災」対策を推進する上でも必要不可欠である。</p> <p>また、「北九州市地域防災計画見直し検討会」の中でも、地域コミュニティが持つ防災力＝「地域防災力」の重要性が指摘された。これらのことから、「命を守りぬく」ことができる自助・共助の力を向上させるとともに、地域防災力の育成及び活性化を推進する。</p>	地域ぐるみの防災ネットワークを構築した校区数	4校区 (H26年度)	目標 10 校区	実績 0 校区	10校区 (毎年度)	888	12,306	4,968	8,050	順調	<p>「地域コミュニティが主体となって防災ネットワークを構築した校区（地区）数」は、地域での防災会議開催を重ねることで防災ネットワークが構築されることを目的としている。</p> <p>しかし、令和3年度は令和2年度と同様に新型コロナウイルス感染症の流行により、住民が集まるのが困難であり、予定通りに事業実施ができなかった。</p> <p>「地域防災の新たな担い手を育成した人数」については、大学のオンライン設備を活用するなどし、前年度に引き続き目標数を上回り、104人の大学生が参加したことから総合的に「順調」と判断。</p>	<p>自助、共助の意識づくりのため、「みんな de Bousai まちづくり推進事業」の取組を継続して実施する。</p> <p>令和3年度から、北九州SDGsクラブに加盟する企業・団体と協働して、「SDGs防災サポート」事業を展開している。当事業は、小学校区単位を基本とした従前のみんな de Bousai まちづくり推進事業に加え、小規模単位（マンション、町内会）で実施される地区防災会議の支援を可能としている。</p> <p>小学校区単位及び小規模単位での地区防災会議支援を柱として事業を実施していく。</p>	
地域コミュニティが主体となって防災ネットワークを構築し、作成した地区防災計画策定数（校区単位＋地域単位＝地区単位）	4地区 (H26年度)	目標 15 地区	実績 2 地区	15地区 (R3年度以降毎年度)	達成率 13.3 %													
地域防災の新たな担い手を育成した人数	67人 (H26年度)	目標 60 人	実績 75 人	104 人	60人 (毎年度)	達成率 125.0 %	173.3 %											

令和3年度 行政評価の取組結果（危機管理室）

【Plan】 計画 / 【Do】 実施										【Check】 評価 / 【Action】 改善							
施策番号・施策名	No.	SDGs ゴール 番号	基本計画の施策 を構成する 主な事業・取組	主要 事業 所管 課名	事業・取組概要	事業評価の成果指標（目標・実績）				R2年度	R3年度		人件費 （目安） 金額 （千円）	R3年度			R5年度予算要求に向けた 施策の方向性
						指標名等	現状値 （基準値）	R2年度	R3年度	中期 目標	決算額 （千円）	予算額 （千円）		決算額 （千円）	事業 評価	評価の理由	
	3	⑪ ⑬ ⑰	地域と連携した避難所開設・運営モデル事業	危機管理課	大雨や台風などによって災害が発生するおそれが高まり、予定避難所を開設する際に、避難所の開設と運営を住民と連携して行う事業を実施する。	避難所の開設と運営を住民と連携して行う箇所数	14箇所 (R3年度)	目標 14箇所 実績 14箇所 達成率 100.0%	98箇所 (R8年度)	—	2,700	2,876	11,050	順調	地域と連携した避難所開設・運営について、市内全区において1カ所以上開設されているため、「順調」と判断。		